

京都精華大学 2026 年度入学者選抜 試験問題

試験科目	マンガ表現
試験日	2025年11月16日(日)
試験時間	9:30~12:30

受験番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[注意]

1. 試験監督者の指示があるまで、問題用紙や使用用具に触れてはいけません。触れた場合は、不正行為とみなすことがあります。
2. 試験中の使用が認められたもの以外は、すべてカバンに収納すること。

【試験で使用できる用具】 ※下記以外の用具は使用できません。

黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、鉛筆削り（電動式、大型、ハンドル付きは不可）、消しゴム（練り消しゴム含む）、カッターナイフ（鉛筆を削る用途以外は不可）、画板・カルトン（大きさ、種類は問いません）、クリップ（クリップ代わりのマスキングテープ、画鋏などの利用は不可）、水溶性絵具（アクリルガッシュ、ガッシュ、ポスターカラーなど）、色鉛筆、ボールペン、サインペン、マーカー（筆状のペンなど種類は問いません）、筆、筆洗、筆ふき、パレット、定規（直定規および三角定規）

【必要に応じて使用することができるもの】 ※制作には使用できません。

時計（辞書・計算機能のあるものや、それらの機能の有無が判別できないもの、キッチンタイマー・大型のもの・スマートウォッチは不可）、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋・箱から取り出したもの、制作での使用は不可）

3. 携帯電話、スマートフォン、イヤホン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダーなどの電子機器類は、必ず電源を切ってから、カバンに収納すること。
4. 試験開始の合図により、試験を始めてください。
5. 試験終了の合図とともに直ちに使用用具を置くこと。試験終了後に支給物や使用用具に触れた場合は、不正行為とみなすことがあります。試験監督者が指示するまで、絶対に席を立ってはいけません。
6. 問題用紙および支給物は、試験終了後にすべて回収するので、持ち帰ってはいけません。

裏面に問題文あり

※試験開始の合図があるまで
問題文を見てはいけません。

[問題]

与えられた5個の題材から2つを自由に選び、2つの題材を組み合わせ発想し

たイメージを条件に従い画用紙に表現しなさい。

また、原稿用紙に制作の目的や背景、考え方などを説明しなさい(200字以内)。

題材： 「風」、「再会」、「地図」、「SNS」、「双子」

支給物

・ 画用紙 (B4)	1枚
・ 下描き用紙 (A4)	1枚
・ 原稿用紙	1枚

制作条件

- ・ 画用紙は、縦位置／横位置のいずれに使用してもよい。
- ・ 作品の上下左右を示すため、画用紙の裏面の△の印を黒く塗りつぶすことで、「上」方向に相当する位置を示しなさい。
- ・ 下描きは支給された下描き用紙を使用すること。
- ・ 画面は、1枚絵として表現しても、画面を分割(コマ割り)して表現してもよい。
- ・ カラーで表現してもモノトーン(白黒)でもよい。
- ・ 画面内にセリフや吹き出し、効果音を記載して表現してもよい。
- ・ 選んだ2つの題材を、原稿用紙に記載すること。
- ・ 筆洗の水は自由に入れ替えることができる。指定された場所に排水すること。